

令和 7 年 5 月 28 日

■同時資料提出先：福山市政記者クラブ
府中市役所記者クラブ
尾道市記者クラブ
三原新聞記者クラブ

河川管理施設等の操作訓練を実施します

～梅雨期を迎える、安全への万全の備え～

出水期を前に、福山河川国道事務所で所有する災害対策用機械（排水ポンプ車、照明車など）について実機を用いた現地操作訓練を実施します。

この操作訓練では、操作技術を習熟することにより水防活動への速やかな対応がとれる体制づくりを目的としています。

また訓練には国土交通省職員その他「福山河川国道事務所災害応急対策活動に関する基本協定（土木工事）※１」を締結している企業にも訓練の参加を頂くことで、より一層の危機管理体制の充実を図ります。

※１「福山河川国道事務所災害応急対策活動に関する基本協定（土木工事）」とは、土木関係企業と締結した協定で、福山河川国道事務所所管施設において災害が発生又は発生するおそれがある場合、被害の拡大防止と被害施設の早期復旧のため、土木関係企業に協力を依頼し応急対策活動を実施していただくものです。

お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副 所 長

おおた まなぶ
大田 学

【担 当】河川管理課長

いとう ともあき
伊東 知明

TEL：（084）923－2511（河川管理課直通）

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

■排水ポンプ車・照明車 操作訓練

日 時：令和 7 年 6 月 13 日（金）13:30～17:00

場 所：福山市水呑町 河川敷

※気象状況等により中止の場合がありますので、当日ご確認ください。

《排水ポンプ車》

住宅地の浸水発生時に現場に駆けつけ、排水作業ができるよう発電機と排水ポンプを1台の車両に搭載した車両です。

《照明車》

夜間においても安全に作業が行えるようにするとともに、危険個所の監視もできる車両です。



過去の訓練の様子

（位置図：国土地理院より）

